

## RACDAとバスマップ

RACDAは1995年当時、岡山商工会議所の副会頭だった福武総一郎氏の発案で設立された。会議所では1989年から「人と緑の都心1kmスクエア構想」を策定したが、都市文化の形成のためには、路面電車を環状化して、その内側を歩いて楽しい空間にするという政策提案であった。この頃まだ全国的には路面電車の廃止の流れが止らなかったが、第2回路面電車サミットが広島で開催される直前であった。会議所の1kmスクエア構想を実現するためには、広範な市民運動が必要との観点から、新交通システム導入や京橋朝市、内田百閒顕彰運動を行う岡山未来デザイン委員会に声がかかったのである。

この1kmスクエア構想は都心核を中心として、公共交通で各拠点を結び、都市の成長限界線も設定するという考え方で、これは現在国土交通省が推進する「コンパクト&ネットワーク」の原点というべきものであった。だが1kmスクエア構想は何回も市議会などで取り上げられたものの、なかなか具体化はしなかった。

一方路面電車の環状化を目指して設立されたRACDAでは、1997年のストラスプールなどへの視察で、LRTを導入する都市では例外なくバスマップを無料で配っている事に気がついた。

1998年、会議所は岡山まちづくり協議会UPCOを設立、年間800万円を企業協賛で集め、その資金を使ってRACDAは「ぼっけえ便利なバスマップ」を製作、岡山国道事務所ではバスマップのインターネット版を掲載した。RACDAでは各地でのLRT推進運動の展開過程で、各地にバスマップの製作を呼びかけ、高知、広島、福井、岐阜などで製作が始まった。

2003年松江の田中さんからRACDAに連絡あったのを契機に、RACDAは内閣府の都市再生ビジョンに応募し、バスマップ岡山版のリニューアル、倉敷版新規製作、小学生のバス停探偵団、バス乗り継ぎ実験とともにバスマップサミットの開催を行った。

特別協賛

# 福武 総一郎



# 140th

このまちを ともにつくる

## 岡山商工会議所

〒700-8556  
岡山市北区厚生町3-1-15  
TEL 086-232-2262



### Bus Service Map

めまぐるしく変わる東京圏の路線バスNetworkをより美しく、より正確に、よりusefulに。独自の形式のバスマップをお届けする私設サイトです

<https://www.rosenzu.com/~bsm/>

天然ガスで、エコでクリーンな暮らしに。



## 岡山ガス

〒703-8285 岡山市中区桜橋2-1-1 TEL 086-272-3111

第17回

17th BUS MAP SUMMIT in OKAYAMA

# 全国バスマップサミット岡山

## 「あの岡山から、バス情報の未来」

日時：令和1年12月14日(土) 13:00~17:00

会場：岡山市勤労者福祉センター 〒700-0905 岡山市北区春日町5-6 TEL:086-233-8311  
岡山市役所近

岡山  
RACDA  
TRANSIT  
MAP  
OKAYAMA  
TAMANO  
SPRING 2011  
おもてなし公開交通マップ  
Take a bus & rail  
walk around the town  
find a new pleasure  
RACDA  
Rail & road transportation system  
Amenity & Community Design Association

岡山駅 001  
OKAYAMA Station

美術館前  
バス停留所  
このバス停留所は、90、99、99Bのバスが止まります

参加お申し込みはこちらからも可能です

主催：全国バスマップサミット実行委員会  
幹事団体：NPO法人公共交通ラクト (RACDA)  
後援：国土交通省(中国運輸局、中国地方整備局)岡山市、岡山県バス協会



## 第17回全国バスマップサミット岡山 テーマ「あの岡山から、バス情報の未来」

2018年バス新規路線参入を契機にして全国から注目を集めた岡山は、各方面別にバス事業者が頑張っており、一方でJR路線は8方面に延びるなど新幹線駅と相まって交通結節点として公共交通の可能性は高い。また路面電車の駅前乗入れやJR吉備線ライトレールなど、電車バスをめぐる動きも加速している。もともと市民団体ラクダは路面電車環状化による都心核形成を目的に結成されたが、いち早く全バス会社路線を掲載するバスマップを制作開始し、全国の市民団体に呼びかけてバスマップサミットを開催した。

現在岡山は、バス会社のバスデータオープン化では先端を走っており、電車バス網も比較的まだ充実している。電車・バス・自動車・自転車・徒歩というすべてを自由に使い回すMaaSを実現するには、最適な環境とも言える。また道路交通の交通シミュレータの世界でも、継続して取り組みが進んでおり、今後バスマップなどの公共交通データとどう連携していくのかも注目できる。バスマップとバス情報、道路情報はどう関連して展開し、まちづくりに貢献していくべきなのか、議論をしていきたい。

## 全国バスマップサミットとは

- ① 2003 岡山 ② 2004 福井 ③ 2005 松江 ④ 2006 仙台 ⑤ 2007 広島 ⑥ 2008 新潟  
⑦ 2009 沖縄 ⑧ 2010 東京 ⑨ 2011 弘前 ⑩ 2012 札幌 ⑪ 2013 高松 ⑫ 2014 関西  
⑬ 2015 松山 ⑭ 2016 横浜 ⑮ 2017 山梨 ⑯ 2018 熊谷

地域の全バス路線を網羅するバスマップを作成・発行する、市民団体等で構成される「全国バスマップサミット実行委員会」の主催により2003年に岡山で産声をあげ、毎年で16回開催している。

札幌から那覇まで全国各地で開かれ、市民団体、行政、交通事業者など毎回100人の参加者がある。バスマップ作成のノウハウ、バスの待合環境の改善策、バスの啓発手段、ネットによる情報提供などについて活発な情報交換が行われる。2010年には「バスマップの底力」を刊行、マップ制作における技術指針の提示やその普及策、外国諸都市のバスマップの紹介など、公共交通に関係者に対して大きな影響を与えた。近年はMaaSの基礎の「標準的なバス情報フォーマット」など新たな展開を迎えている。

<https://www.rosenzu.com/busmap/index.html> →



## 12月13日(金)デジタルバスマップ合宿 (第17回全国バスマップサミット岡山関連)

**場所** 合宿形式 鷲羽山下電ホテル **参加費** 社会人 5,000円、学生 3,000円、別途宿泊2食付 10,000円

**趣旨** 第17回全国バスマップサミット岡山の一環として、バスマップなど交通系データを活用した新しいサービスを考えるデジタルバスマップ合宿を開催します。岡山県内の交通データオープン化を前提とした様々な交通の連携(MaaS)、コミバス情報のオープン化もめざします。またバスマップの自動発生技術も実習します。さらに瀬戸内国際芸術祭へのアクセスマップなどをモデルとして、生活交通と観光交通の連携を考えます。成果は翌日のサミット会場での発表を目指します。

**目的** 電車バスなどの利用者を増やし、地域を活性化するために、標準的なバスと航路情報フォーマット(\*GTFS形式)を使って、紙ベースの情報が飛躍的に展開する、交通系のオープンデータ化を促進する。

(\*General Transit Feed Specification)

### 参加して得する人

楽しいアイデアを世の中に提供してうれしい方、単なる遊び人歓迎 バスや電車、船、ゲーム、プログラムが好きで、自分の腕を試したい人

交通事業者の運行管理者など将来の事務量を減らして楽しみたい人 市町村のコミバス担当で、google検索によって世界から観光客を呼びたい人

交通系データに興味があるエンジニア、デザイナー、プランナー

※パソコン持参、Windows必須、出来れば無線ルーター持参

## スケジュール

### 13:00~15:45 データ整備実習

□内容 : 「見える化共通入力フォーマット」を使って、バスのGTFSデータを作成する。

□対象者: コミュニティバス関係者、自分の町のバスデータを作成したい人

### 16:00~18:15 マップ実習

○チーム①: GTFS データでバスの運行頻度図を作る……バスデータ(GTFS)を地図ツール(QGIS)に投入し、地域のバス路線網を見える化する。データ分析が好きの人、自治体交通職員におすすめ。

○チーム②: バスマップのIllustratorテクニック……バスマップを作るときのIllustratorのテクニックを披露しあい悩みを一緒に解決する。バスマップをよりきれいに効率的に描きたい人におすすめ。

☆講師陣: 太田恒平(トラフィックブレイン)、東出賢一(RACDA 高岡)、佐野一昭(バス停研究家)、伊藤浩之(公共交通利用促進ネットワーク)、福田匡彦(八戸・青い森ウェブ工房)、神場雅史

20:00~ ナイト テクニカルセッション……各自10分位の技術披露、お悩み相談

## 12月14日(土) 第17回全国バスマップサミット岡山 参加費 2,000円

10:30~11:45 「20代が拓くバスマップ新時代」5人の発表+ディスカッション

11:45~12:00 昼休み・全国バスマップサミット幹事会

13:00~13:05 全国バスマップサミット オープニング

13:05~14:05 「全国のバスマップのこれまでと未来」岡山・松江・中部・沖縄・札幌・広島・福井 など  
オープンデータでバスマップ、前日の成果 太田恒平

14:10~15:35 「岡山から考える交通の未来」

基調報告1 バスマップから始まった人間中心まちづくり

国土交通省道路局国道・技術課道路技術分析官 牧野浩志

基調報告2 岡山市公共交通網形成協議会の現状

岡山市都市整備局次長(都市・交通部長兼務) 平澤重之

基調報告3 交通シミュレータによるコントロール

東京大学副学長・教授 吉村 忍

基調報告4 公共交通オープンデータで視る岡山

トラフィックブレイン代表取締役社長 太田恒平

15:45~17:00 シンポジウム「バス情報からまちづくりへ、バスマップの新展開」

・はじめに バスマップには公共交通を変える力がある~岐阜市の挑戦を踏まえて

名古屋大学教授 加藤博和

・パネルディスカッション

コーディネーター 加藤博和

17:00~17:45 各地のバスマップ・資料展示

18:30~20:30 懇親会 会費 5,000円 会場: グランス(glance) 岡山市北区錦町3-4 2F TEL: 086-227-2323

## 12月15日(日)バス現地見学会 西大寺・牛窓方面、瀬戸芸アクセスマップを使った観光の可能性を模索

10:00 両備バス西大寺営業所集合、車庫見学など

11:45 牛窓行き南回り乗車、牛窓自由解散、邑久方面からJR乗継、犬島観光

幹事団体 NPO 法人公共の交通ラクダ(RACDA)

〒700-0803 岡山市北区丸の内1-1-15 禁酒会館内 okj165@poppy.ocn.ne.jp 090-3743-4778